区民のみなさんの
健康の保持増進、
障害のある方等の
自立を支援します。

世田谷区
保健センター
50th

ごあいさつ



公益財団法人世田谷区保健センターは、昭和 51 年 10 月の設立から今年で 50 年を迎えました。この間、平成 18 年には区立保健センターと総合福祉センターの指定管理者となったほか、平成 23 年には公益財団法人となりました。令和 2 年にはコロナ禍の中、三軒茶屋から区立保健医療福祉総合プラザ内に移転しました。

当財団は、健診・検査や健康増進事業による区民の皆様の健康の保持増進と、相談事業を通じ障害者の自立した生活のお手伝いをしています。50 年の間に、医療環境は大きく進歩し、障害者福祉サービスも充実してまいりました。

時代が変わろうとも、生涯を通じて「健康」であることや、障害の有無に関わらず自分らしく暮らしたいと願う気持ちは普遍のものでしょう。社会は長足の勢いで変化しています。保健センターは、これからも社会の変化に柔軟かつ的確に、そして迅速に対応しながら、区民の皆様の「健康の保持増進」と「障害のある皆さんの安心した暮らし」を支えて参ります。

公益財団法人　世田谷区保健センター
理事長　松本　公平